
SCSKのERPパッケージ「ProActive E²」が タワーレコードの新会計・人事給与システムとして本番稼働

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中井戸信英、以下SCSK)は、自社開発のERPパッケージ「ProActive E²」がタワーレコード株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:嶺脇育夫、以下タワーレコード)の新会計・人事給与システムとして、予定通り本番稼働を迎えましたので、お知らせいたします。

1. 新システム検討の背景

「NO MUSIC, NO LIFE.」をコーポレート・ボイスと位置づけ、すべてのお客様に音楽のある豊かな生活を提供することを目指し、店舗ならびにEコマースでの音楽・映像ソフトの販売を核に、音楽イベント、フリーマガジンの発行など、「音楽」と周辺のライフスタイル全般でさまざまな活動を積極的に行っているタワーレコードでは、旧業務システムにおいて、以下の課題を抱えていました。

- ① 表計算ソフトを用いる手作業があることで、業務効率改善が困難であったこと
- ② 会計と人事給与システムの分散によって、会計基準などの制度改正へ迅速に対応するためのシステムメンテナンス負荷が高かったこと
- ③ 旧システムが保守期限を迎えるため、将来の環境変化に対応可能なシステム基盤の構築が必要なこと

2. 新システムの選定ポイント

タワーレコードでは、旧システムにおける課題を踏まえ、業務効率の改善、TCO(Total Cost of Ownership:総所有コスト)の低減を実現するためには、豊富な機能を有し、会計と人事給与が同一環境で稼働するERPパッケージが最適であると判断いたしました。各社のERPパッケージを比較検討した結果、以下の点を評価し、「ProActive E²」が採用されました。

<代表的な選定ポイント>

- ① 豊富な機能を有し、業務要件への適合率が最も高く、表計算ソフトを用いた手運用の削減や承認ワークフローによる円滑な業務遂行が実現され、業務効率が改善できること
- ② 会計と人事給与を同一環境で稼働するため、システム機材の統合による運用コストの低減、システム運用業務の集約によるメンテナンス負荷の軽減が実現できること
- ③ 標準機能を活かした導入のため、今後の制度改正やITインフラの進化などにもパッケージのバージョンアップで容易に対応でき、環境変化に強いシステム基盤を構築できること

3. タワーレコード様のコメント

「今回の新会計・人事給与システムの稼働により、当社は環境変化に強いシステムの構築を実現できたと喜んでおります。現在、国内CD・DVD販売の最大手の一角として、日本の音楽シーンの活性化に取り組んでおりますが、今後のさらなるビジネスの拡大のためには、効率化した業務プロセスの必要性、環境変化へ迅速に柔軟に対応できるシステム基盤の構築、システム運用負荷の軽減を重要なシステム課題として認識しておりました。

さまざまなシステムを比較・検討しましたが、会計システムとして利用していた旧バージョンの「ProActive」が安定稼働していたことに加えて、SCSKとの長年のお付き合いから確実に構築できると判断し、人事給与システムも含めて「ProActive E²」の導入を決定しました。

統合システムによりマスタや伝票データの二重入力などの無駄な作業を排除することで業務効率が向上し、データの一元管理とリアルタイム更新により、全社的な経営状況をスピーディに把握できるようになりました。また、当社要望への対応として、仕入業務における取引先からの請求情報と自社で把握している支払予定情報の照合作業の機能追加により、従来と比較し、業務負荷を大幅に削減することにも成功しました。さらに、標準機能を最大限に活用して導入しているため、安定した運用と保守コストの低減を実現できるシステム基盤が構築できました。

今後も、制度改正への迅速な対応と業務効率改善を追求する機能の継続的な強化を行い、長期にわたって当社の基幹業務を支えてくれるシステムとなることに期待しています。」

タワーレコード株式会社
IT サービス本部 情報システム 2 部
部長 片桐 真理子

4. 会社概要



社名	タワーレコード株式会社
創立	1979年8月
年商	558億円(2012年2月期)
店舗数	87店舗(タワーレコード:82店舗、タワーミニ:5店舗) 2012年10月1日現在
事業内容	・タワーレコード、タワーミニ、タワーレコード・オンラインでの音楽ソフト、映像ソフト、書籍、雑誌、その他、雑貨などの販売。 ・音楽ソフト、映像ソフトの輸入・卸 ・楽曲および著作物の著作権管理、楽曲の原盤制作 ・雑貨、衣料品などの企画、製造、販売 ・イベント、広告宣伝の企画、制作、運営、請負 等

■補足:「ProActive E²」について

「ProActive E²」は、“ProActive”シリーズの発売開始から19年間で得た豊富な導入実績と業務ノウハウ、そして確かな技術を礎に生み出された、SCSKが開発したERPパッケージです。連結決算の早期化、連結経営のスピード化を実現する「グループ統一システム導入」などの多くの事例を有しております。IFRSといった大きな会計基準の変更にも迅速に対応し、統合されたビジネスプロセス、一元管理されたデータをもとに、迅速な意思決定を実現するための経営を支えるシステム基盤を提供いたします。

ProActive Web サイト URL:<http://proactive.jp/>

■補足:SCSKについて

SCSK株式会社は、システム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)、ITハード・ソフト販売まで、ビジネスに必要なすべてのITサービスをフルラインナップでご提供します。また、住友商事をはじめとするお客様の世界各国におけるITシステム・ネットワークのサポート実績を活かし、グローバルITサービスカンパニーとして、さらなる飛躍を目指してまいります。

SCSK株式会社 Web サイト URL:<http://www.scsk.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問合せ先】

SCSK株式会社 ProActive 事業本部

TEL 東京:03-5166-1760 名古屋:052-951-0418

大阪:06-6833-2618 福岡:092-472-5800

【報道関係からのお問合せ先】

SCSK株式会社 広報部 杉岡

TEL: 03-5166-1150

* 記載の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。